

土の道

Discover rough road



歳月が流れても、今なお残る土の道
そんな道を歩いて、何かを見つけてみませんか

環境資源マップ

亀山市

冊子作成にあたり

最近、市内でウォーキングや家族でピクニックを楽しむ人も増えてきました。そこで、身近で自然を感じられるコースを紹介する冊子を作ることになりました。

亀山市には、市街地の近くでも舗装されずに残った「土の道」があちらこちらにあります。

この冊子にある道の名称は、編集者たちが実際に歩いてみてのイメージをもとに話し合いを重ねてつけたものです。

「土の道」は、生きものにも人の足にもやさしい道です。そんな場所を歩いて心も身体もリフレッシュしてみませんか。



・・・歩くにあたって・・・

- ひとけの少ない所が多いので、単独行動はひかえましょう。
- 雨の日や雨あがりは滑りやすい所が多いので、さげましょう。
- 長そで・長ズボン・手袋をおすすめします。
- 春・夏・秋は害虫や毒ヘビなどに気をつけましょう。
- ゴミは持ち帰りましょう。
- 木や草花を取らないようにしましょう。
- 自らの責任において歩いて下さい。

この冊子に掲載出来なかった土の道を下記のホームページ上で紹介しています。

<http://shimin-kyodo.sakura.ne.jp/kirakame21/roughroad>

また、知られていない土の道で、良い道がありましたら教えてください。

冊子作成協力者

石原 正 伊藤 幸一 伊藤 峰子 植田 恵昭 林 千代 平田 英也

作成・問い合わせ先

亀山市市民部 市民相談・協働推進室

〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地 TEL:0595-84-5008 FAX:0595-82-1434

E-mail:shimin@city.kameyama.mie.jp

2009年3月発行

昔、道はすべて土の道だった。
水たまりを避け、もくもくと歩いた。
草を踏み、もくもくと歩いた。

いつの日か土の道は嫌われるようになった。
舗装道路があたりまえになった。

農道だって、路地だってみんな舗装された。
道は堅く丈夫になった。

雨の日でも普通に歩けるようになった。
雨の日でも普通に歩けるようになった。

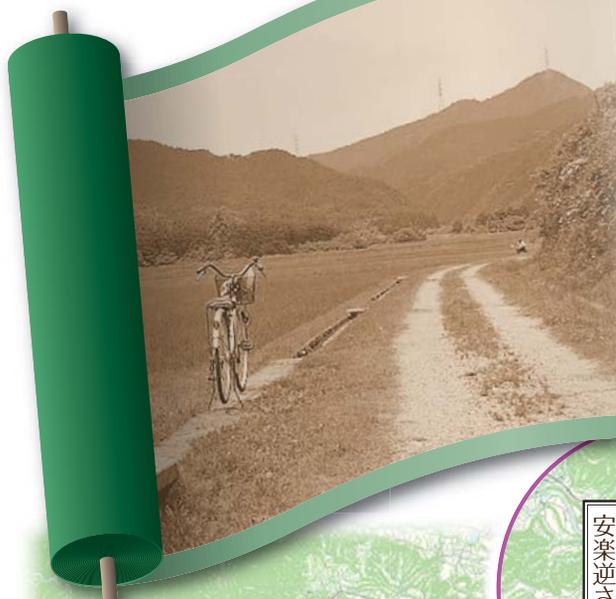
得たものは多かった。
そして失ったものも。

土の道は生きものに優しくかった。
雑草でさえ四季折々を飾ってくれた。

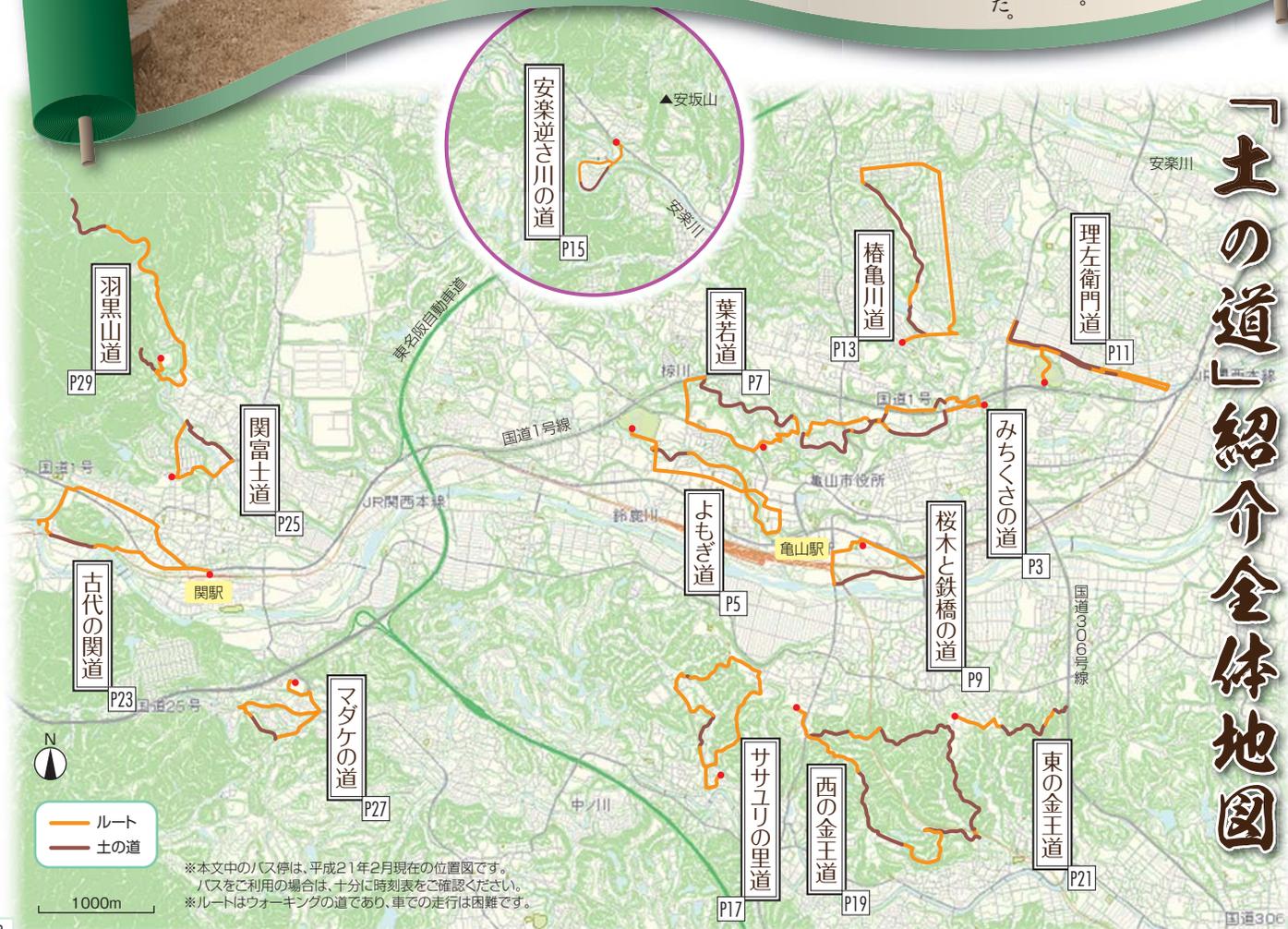
土は命を育み、また土に返してくれた。

温もりある土の道、

あなたも歩いてみませんか。



「土の道」紹介全体地図



※本文中のバス停は、平成21年2月現在の位置図です。
バスをご利用の場合は、十分に時刻表をご確認ください。
※ルートはウォーキングの道であり、車での走行は困難です。

みちくさの道

里山公園「みちくさ」から樺世、亀田を抜け羽若に至る椋川は自然のままの姿で流れています。大きく広がる水田には餌を求めてシラサギが舞い春夏秋冬の移り変わりを楽しめます。手軽にのどかな自然を満喫できる一帯です。子どもに返って道草でも楽しんでみてはいかがでしょうか。



紹介ルート的全長 約4.3km

出発地点と到着地点の場所 ● 亀山里山公園「みちくさ」

交通手段(徒歩) さわやか号バスで、バス停「羽若」下車

交通手段(車) 国道1号線(バイパス)沿い、里山公園「みちくさ」駐車場

土の道の状況 椋川沿いの農道で、ぬかるんだところもある

撮影時期 3月、6月

よもぎ道

竜川に沿った堤防道で、季節折々の変化が楽しめる散歩道として地域の人たちが使っています。

あなたもここで散歩をしてみませんか。

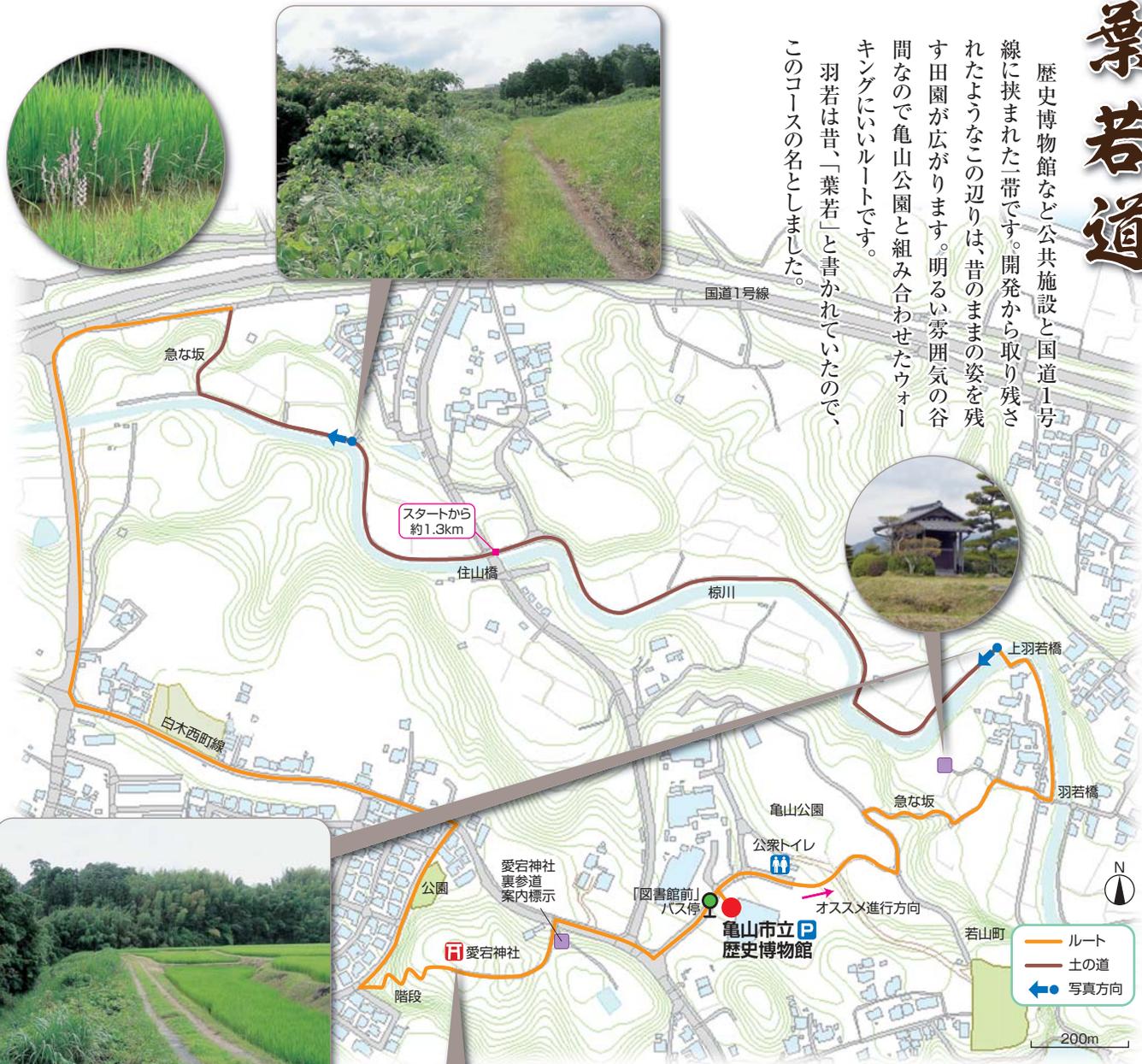


- 紹介ルート的全長 約4.0km
- 出発地点と到着地点の場所 ●西野公園
- 交通手段(徒歩) さわやか号バスで、バス停「西野公園口」下車
- 交通手段(車) 国道1号線(バイパス)沿い、西野公園の南側駐車場
- 土の道の状況 狭い道のところもあるが、比較的歩きやすい
- 撮影時期 6月

葉若道

歴史博物館など公共施設と国道1号線に挟まれた一帯です。開発から取り残されたようなこの辺りは、昔のままの姿を残す田園が広がります。明るい雰囲気の谷間なので亀山公園と組み合わせたウォーキングにいいルートです。

羽若は昔、「葉若」と書かれていたので、このコースの名としました。



- 紹介ルートの全長 約3.5km
- 出発地点と到着地点の場所 ● 亀山市立歴史博物館
- 交通手段(徒歩) さわやか号バスで、バス停「図書館前」で下車
- 交通手段(車) 亀山駅から3分、歴史博物館の駐車場
- 土の道の状況 椋川沿いの農道で歩きやすい
- 撮影時期 6月

桜木と鉄橋の道

明治からの歴史を刻むレンガ造りの橋脚に支えられた紀勢線鈴鹿川鉄橋。そこから下流の鹿島橋まで桜並木が続く静かな堤防道です。秋は線路脇に咲き乱れるコスモスと列車、更に市街地越えの鈴鹿の山並みも楽しめます。家族連れの手軽なピクニックコースにいかがでしょうか。



紹介ルートの全長 約2.0km

出発地点と到着地点の場所 ●御幸町コミュニティセンター

交通手段(徒歩) 亀山駅でさわやか号バスに乗り換え、バス停「文化会館北口」で下車、徒歩3分

交通手段(車) 旧国道1号線ぞい御幸町コミュニティセンター駐車場

土の道の状況 砂利道で比較的歩きやすい

撮影時期 2月、6月、12月

理左衛門道

明和五年（1768）頃、亀山藩作事奉行である生田理左衛門は、豪雨のたびに溢し田畑に甚大な被害を及ぼしていた棕川の改修（直流化）を完成させました。先人たちの労苦をしのび、西に大きく広がる鈴鹿の山並みを眺めながら歩いてみませんか。



紹介ルートの全長 約4.0km

出発地点と到着地点の場所 ●東野公園

交通手段(車) 国道1号線(バイパス)沿い、東野公園の駐車場

土の道の状況 棕川沿いの堤防道で、とても歩きやすい

撮影時期 2月、6月

つばき 椿亀川道

中の山パイロットは県下最大規模の茶園地帯です。この西側の谷を流れる小川（椿亀川）と湿地帯の間を通る細道の両側には様々の水生動植物が棲息しています。また茶園からは、見渡す限りの丘陵越えに鈴鹿の山並みが連なる景観が楽しめます。



紹介ルート of 全長 約4.7km

出発地点と到着地点の場所 ●バス停「アイリス南」

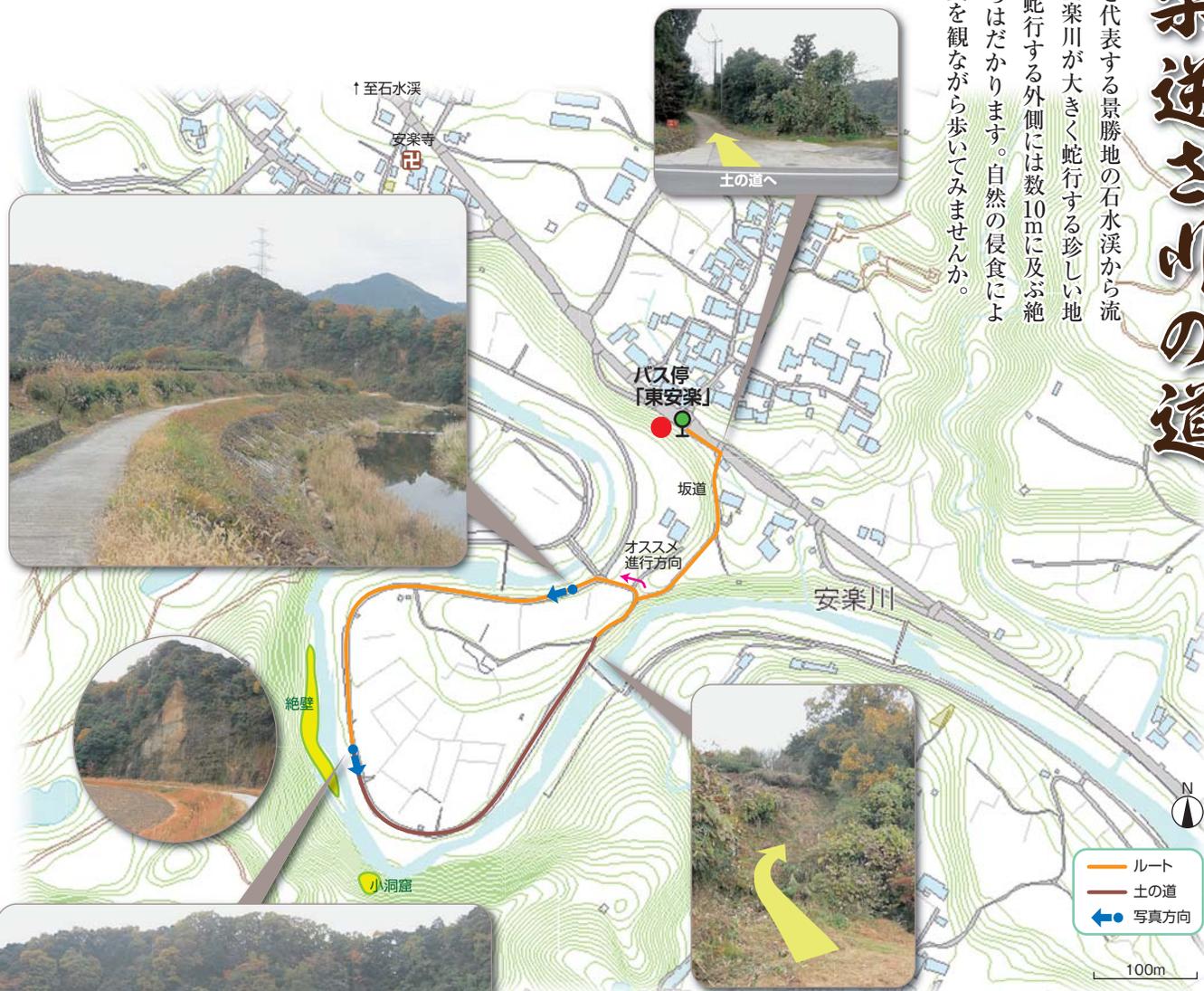
交通手段 (徒歩) 東部ルートバスで、バス停「アイリス南」で下車

土の道の状況 椿亀川沿いの農道で、ぬかるんだところもある

撮影時期 6月、12月

安楽逆さ川の道

亀山を代表する景勝地の石水溪から流れ出る安楽川が大きく蛇行する珍しい地形です。蛇行する外側には数10mに及ぶ絶壁が立ちはだかります。自然の侵食による造形美を観ながら歩いてみませんか。



紹介ルートの全長 約1.2km

出発地点と到着地点の場所 ●バス停「東安楽」

交通手段(徒歩) 野登行きバスで、バス停「東安楽」で下車

土の道の状況 一部足元が不安定なところあり

撮影時期 12月

ササスりの里道

亀山の南部一帯は、昔のままの里山が多く残っています。天神町和賀から南部に向かう尾根道をつたうと「ささゆりの里」と称される一帯を周遊できます。今では、地元の人でもあまり通らない細道ですが、先人たちが行き来した古道を一度歩いてみませんか。6月には笹ゆりの咲く里山も楽しめます。

絶景!



市道
野村楠平尾線



変電所



土の道へ



スタートから
約1.1km

スタートから
約550m

南部地区
コミュニティ
センター

P

ff



石の道標

ルート
土の道
写真方向

200m



紹介ルートの全長 約3.9km

出発地点と到着地点の場所 ●南部地区コミュニティセンター

交通手段(車) 亀山駅から10分

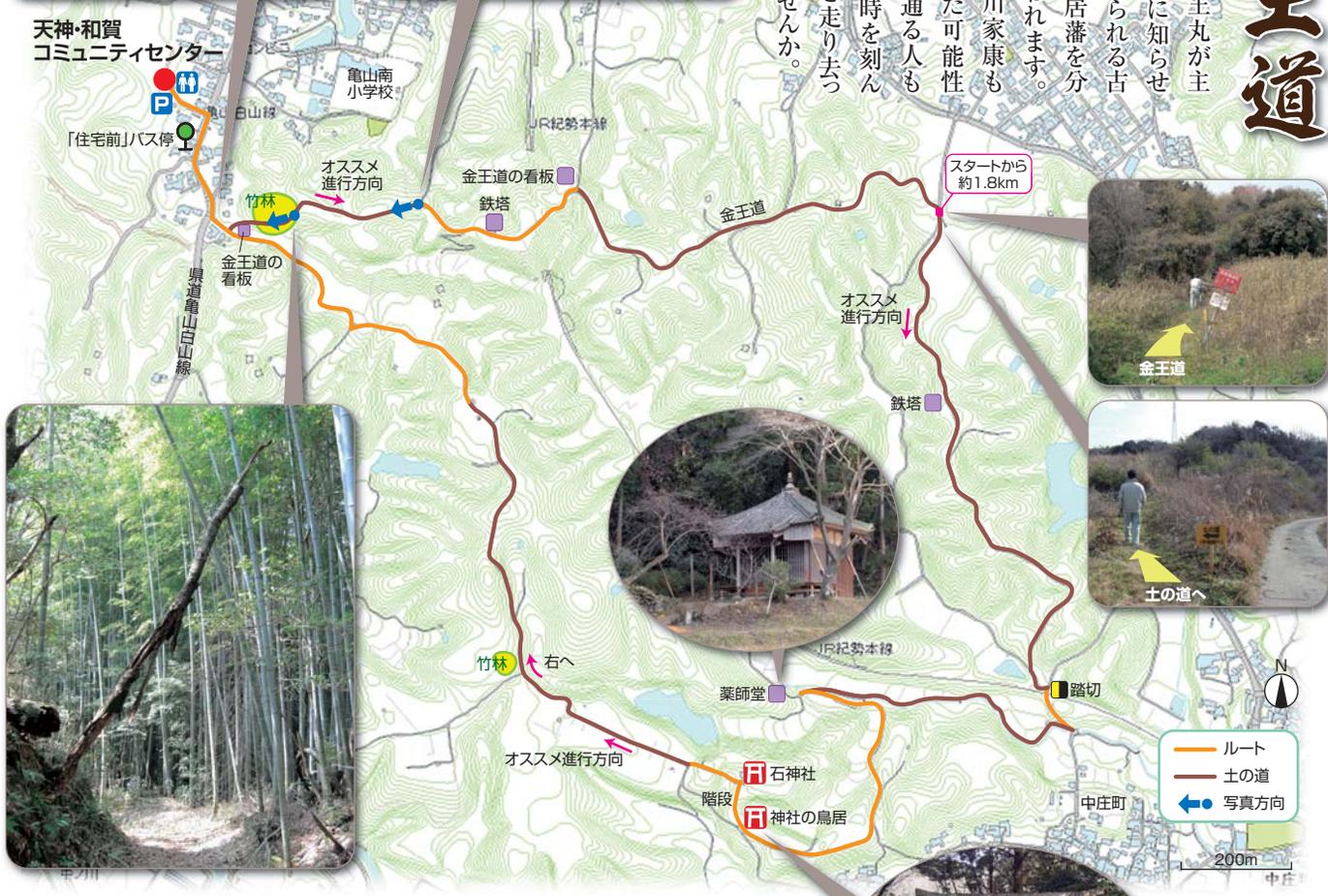
土の道の状況 比較的歩きやすいが、雨の後は滑りやすいところあり

撮影時期 3月、7月

西の金王道

こんのうみち

平治の乱の頃、渋谷金王丸が主君の最期を京の常盤御前に知らせるため馳せ参じたと伝えられる古道で、かつては亀山藩と久居藩を分ける国境でもあったといわれます。また本能寺の変の後、徳川家康も堺から逃げ帰るとき通った可能性もあるそうです。今では通る人もなく樹林に埋もれ静かに時を刻んでいます。密かに、ここを走り去った先人たちの偲んでみませんか。



- 紹介ルートの全長 約5.7km
- 出発地点と到着地点の場所 ●天神・和賀地区コミュニティセンター
- 交通手段(徒歩) 南部ルートバスで、バス停「住宅前」下車、徒歩2分
- 交通手段(車) 亀山駅から3分、天神・和賀地区コミュニティセンター駐車場
- 土の道の状況 竹林や雑木の間を歩く山道。途中、草が生い茂っているところもあり
- 撮影時期 2月、6月

東の金王道

こんのうみち

金王道は関の古厩ふるまやから鈴鹿市の岸岡町（白子の北方）まで通っていたとされます。開発により大半は消えましたが天神町の南と阿野田の二本松から鈴鹿市との市境付近まで今でも道形が残っています。歴史ある古道を歩いてみませんか。



バス停「亀寿苑前」



土の道へ



- ルート
- 土の道
- ← 写真方向

100m

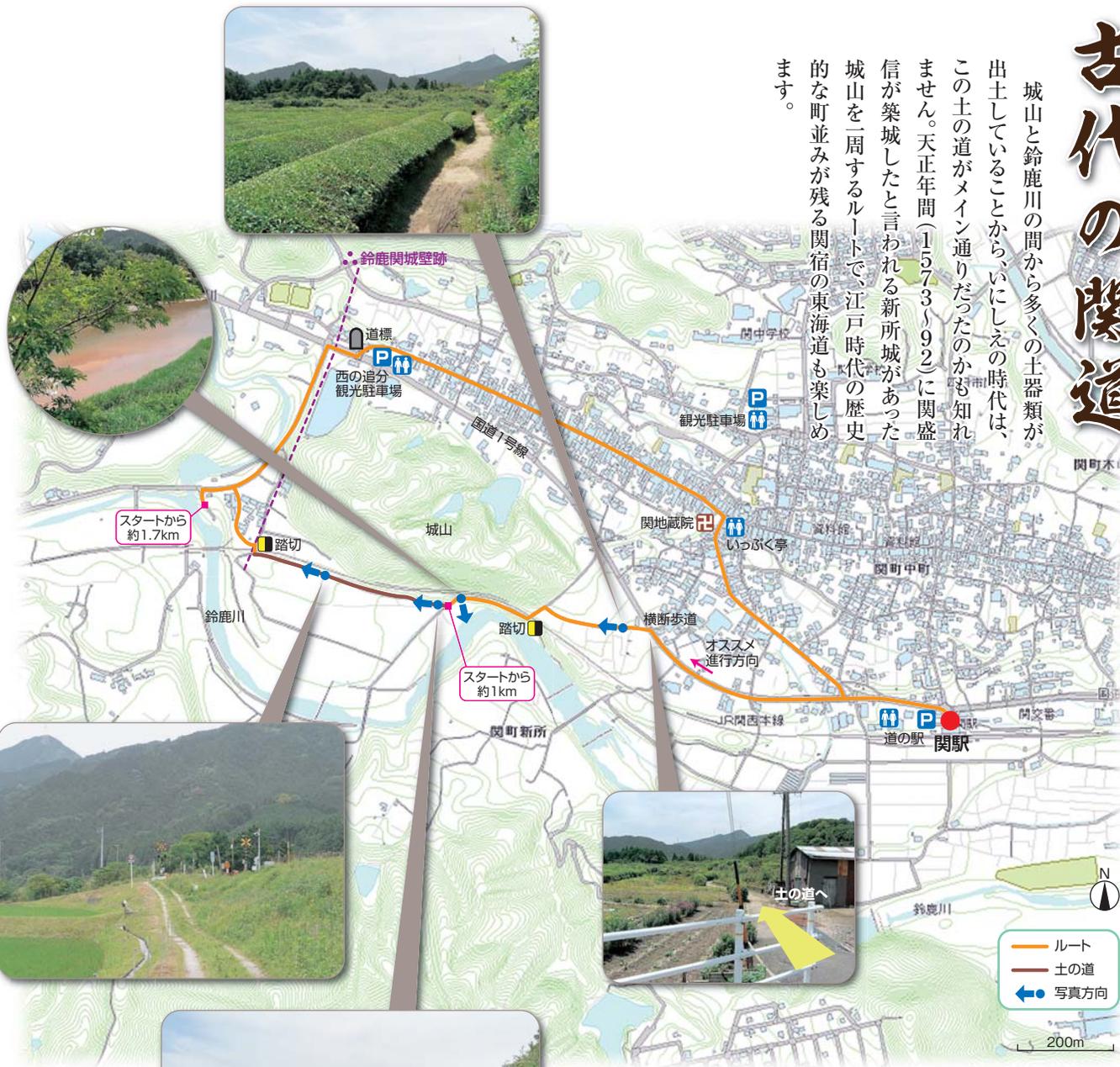
スタートから約520m



- 紹介ルートの全長 約3.3km
- 出発地点と到着地点の場所 ●バス停「亀寿苑前」
- 交通手段（徒歩） 南部ルートバスで、バス停「亀寿苑前」下車
- 土の道の状況 竹林と雑木の間を歩く山道で、険しい所あり
- 撮影時期 6月

古代の関道

城山と鈴鹿川の間から多くの土器類が出土していることから、いにしえの時代は、この土の道がメイン通りだったのかも知れません。天正年間（1573～92）に関盛信が築城したと言われる新所城があった城山を一周するルートで、江戸時代の歴史的な町並みが残る関宿の東海道も楽しめます。

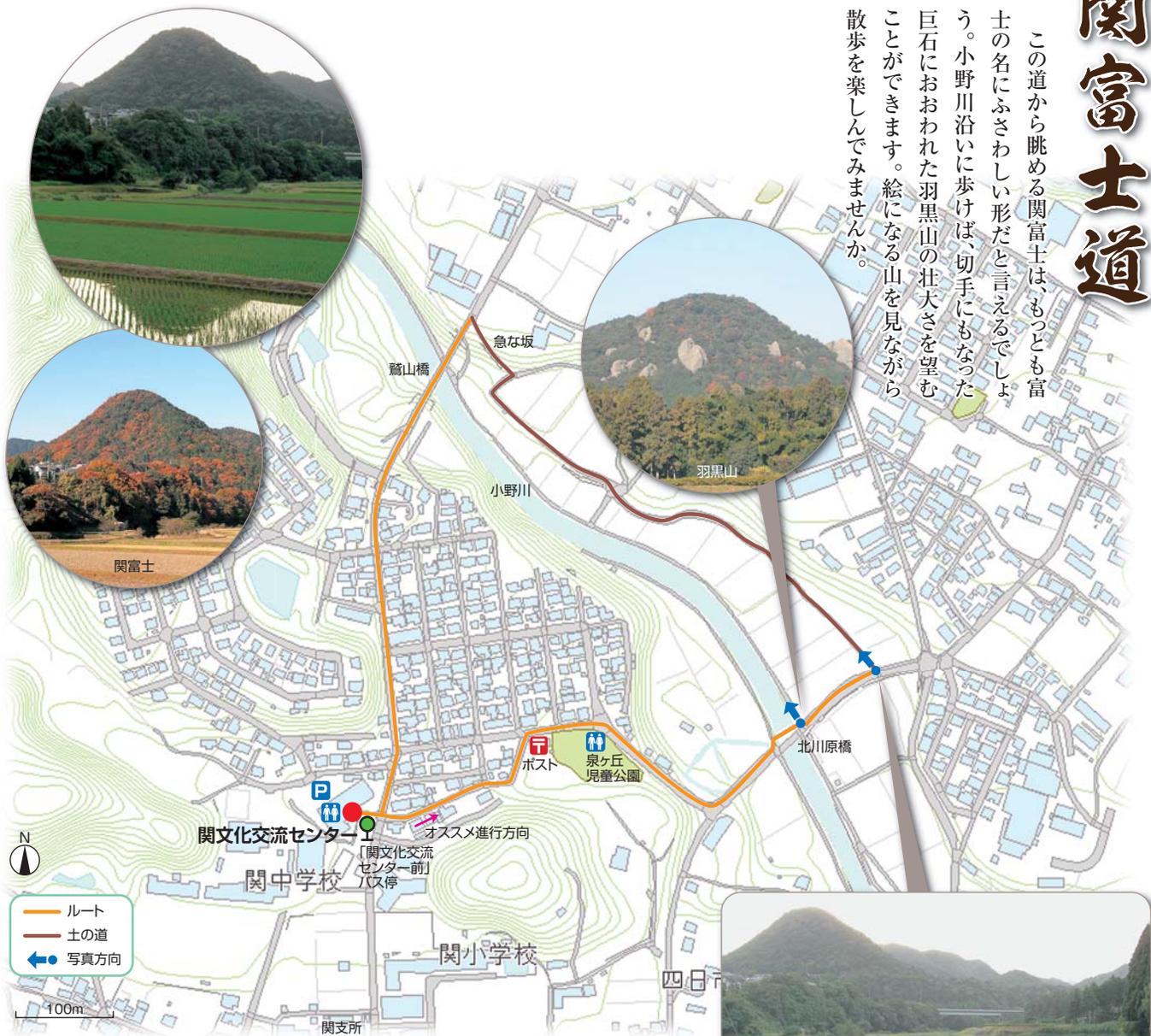


- 紹介ルートの全長 約3.9km
- 出発地点と到着地点の場所 ●関駅
- 交通手段(徒歩) JR関西本線 関駅下車
- 交通手段(車) 関駅の駐車場(有料)
- 土の道の状況 砂利道の農道で歩きやすい
- 撮影時期 6月

関富士道

せきふじ

この道から眺める関富士は、もともと富士の名にふさわしい形だと言えるでしょう。小野川沿いに歩けば、切手にもなった巨石におおわれた羽黒山の壮大さを望むことができます。絵になる山を見ながら散歩を楽しんでみませんか。



- 紹介ルートの全長 約1.7km
- 出発地点と到着地点の場所 ● 関文化交流センター
- 交通手段 (徒歩) 関駅から西部Aルートバスで、バス停「関文化交流センター前」で下車
- 交通手段 (車) 関駅から3分、関文化交流センターの駐車場
- 土の道の状況 急斜面やぬかるんだところあり
- 撮影時期 6月、11月

マダケの道

萩原公民館から石山観音へ至る道へ通ずる土の道。農耕の道として、今も使われています。道沿いにマダケが群集しているところがあることから、マダケの道と名づけました。秘密の抜け道といった感じではない、そんな生きものに出会うかもしれません。



- 紹介ルートの全長 約2.6km
- 出発地点と到着地点の場所 ●関ドライブイン
- 交通手段(徒歩) 関駅から徒歩10分
- 交通手段(車) 名阪自動車道 関ICから1分
- 土の道の状況 ぬかるみや草木で生い茂っているところあり
- 撮影時期 6月

羽黒山道

小野川ルート

右に明星ヶ岳、左に羽黒山を眺め、小野川源流の散策が楽しめます。およそ4キロで行き止まりの林道です。森林浴に最適な道です。



羽黒山



この先行き止まり



鈴鹿国定公園



土の道へ



土の道へ

権現ルート

羽黒山の中腹に鎮座する羽黒権現神社までの道。距離は短いですが、どこほこで急な山道です。由緒ある神社を目指して、試しに登ってみませんか。



紹介ルートの全長 権現ルート 約1km

出発地点と到着地点の場所 ●正法寺山荘跡の駐車場

交通手段(徒歩) 関駅から西部Aルートバスで、「鷲山公民館前」で下車して、徒歩3分

交通手段(車) 名阪自動車道 関ICから8分、正法寺山荘跡の駐車場

土の道の状況 急な坂道や崖、ぬかるみや滑りやすいところあり

撮影時期 6月

紹介ルートの全長 小野川ルート 約5.8km

出発地点と到着地点の場所 ●正法寺山荘跡の駐車場

交通手段(徒歩) 関駅から西部Aルートバスで、「鷲山公民館前」で下車して、徒歩3分

交通手段(車) 名阪自動車道 関ICから8分、正法寺山荘跡の駐車場

土の道の状況 林道で比較的歩きやすいが、ぬかるんだところあり

撮影時期 2月、6月



- ルート
- 土の道
- 写真方向

200m